

協働事業提案調整記録

事業名	7. 相模大塚駅に行列のできる店をオープンさせる事業
日 時	6月23日(水) 9時30分～10時50分
場 所	市役所会議室棟202会議室
参加者 (敬称略)	<p>【提案者】桜森自治会(1名)</p> <p>【担当委員】池本、小林、中村</p> <p>【参加課】 産業振興課(神山、柏木) 都市整備課(箱崎、河村) 市民活動課(白井、井東、鈴木、小山)</p>
主な内容	<p><u>提案者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 相模大塚駅南側の街の活性化は長年自治会の課題となっており、地域住民の願い。これまでいろいろな形で市に働きかけもしてきたが進まない。何とかしたいとの想いで提案した。 協働事業はNPOばかりではないと考える。 相模大塚まちづくり協議会の活動とは別に考えたい。 7月4日に班長までが集まる会議がある。具体的な事業のアイデアを聞いてみる。 <p><u>担当委員</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 協働事業は、お互いが役割分担を決めて一つの目的のために協力して行いが、自治会の役割分担が見えない。 公共的な要素(市民活動センターの設置など)がなければ、市が協力することは難しいだろう。 権利者である相鉄と自治会が共同プロジェクトで事業を行い、それに公共的な要素があれば市も協力するという形が分かりやすい。 コミュニティ・カフェという事例がある。そういう事業を自治会が中心になってやってみてはどうか。 <p><u>都市整備課</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 相模大塚駅周辺の街づくり推進のため、周辺4自治会及び関係団体、事業者で組織された「相模大塚まちづくり協議会」がある。 会の活動としては現在のところは、まちの将来イメージである基本構想や具体的な取組みであるまちづくり計画案を作っている。 ただ、相模大塚まちづくり協議会の活動とは別に考えたいということだと、都市整備課として関わる部分がないと思われる。 <p><u>産業振興課</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 市全体として商業は衰退傾向にあり、既存の個人商店は厳しい。相模大塚駅南側の桜森商業振興組合も活性化されていない。 まちの活性化として総論は賛成だが、検討するためには具体的な計画が必要。

協働事業提案調整記録

	<p>市民活動課</p> <ul style="list-style-type: none">・ 公共施設を誘致することは、現時点では厳しい。・ 相模大塚地域の行政の計画を共通認識した上で具体的に協働事業の可能性やアドバイスを考えていった方が良い。
確認事項	<ul style="list-style-type: none">* 相模大塚のまちづくりに関連する具体的な市の計画の資料を、配る。* 次回の調整会議は、上記計画を踏まえ、具体的な計画についてのアドバイスや、市としてできることがあるかを検討する。* 提案者も、具体的な計画を検討する。

(記録者：市民活動課 小山)